



## 共立女子大学・短期大学 学修行動調査（卒業3年後アンケート）実施結果

### 1. 調査実施期間及び実施方法

実施期間 2021年12月24日～2022年1月16日

実施方法 はがきを郵送し、専用 Web ページより回答。

回答者には Amazon ギフトカード 500 円分をメールにて送付。

### 2. 設問項目

- ・回答者に関する設問
- ・社会人基礎力をはじめとした各能力に関する設問
- ・学生時代の取り組みに関する設問
- ・学修や学生生活の支援に関する設問
- ・本学に対するイメージに関する設問
- ・今後の本学の充実策に関する設問
- ・本学の総合満足度

### 3. 回答率

	2021 年度 (2017 年度卒業生)
調査票発送数	1,344(内、不達 168)
回答数	240
実回答率	20.4%

## 4. 回答結果

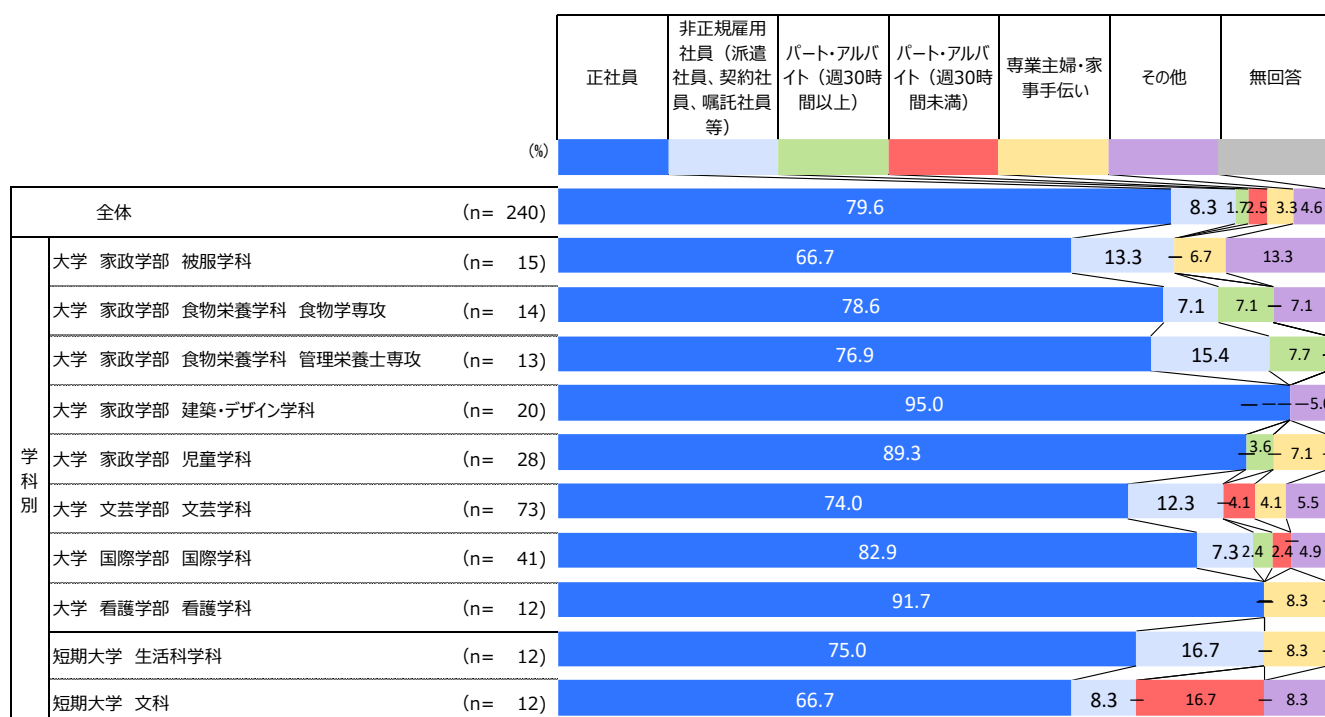
### 回答者のプロフィール

所属、現在の状況、就職先の業種・職種、転職・退職の有無について確認した。79.6%が正社員として就労しており、職種としては、事務職が最も多く35.0%であった。転職・退職の有無に関しては、31.7%の卒業生があると回答し、今後の転職・再就職の意向に関しては、54.6%の卒業生がはいと回答した。

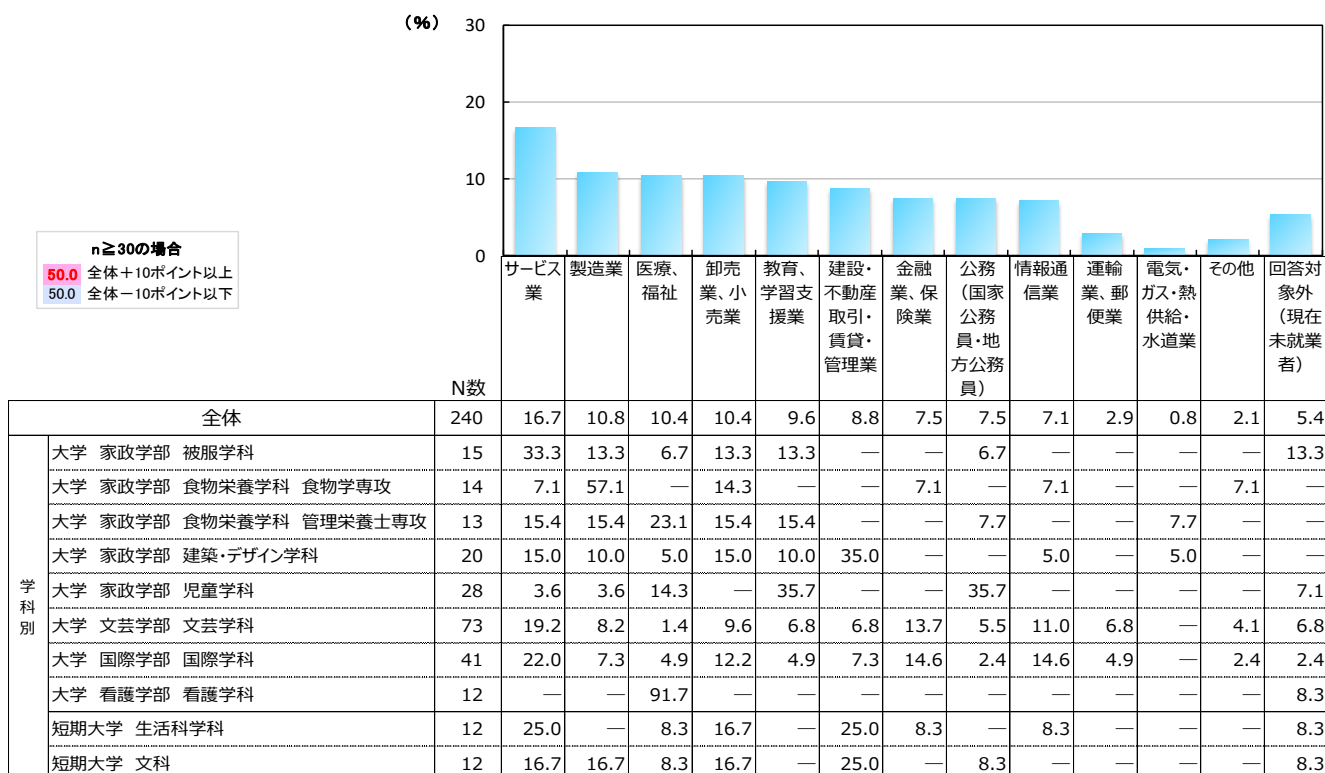
Q.あなたの卒業年度、所属していた学部・科を教えてください。

学科別	件数
大学 家政学部 被服学科	15
大学 家政学部 食物栄養学科 食物学専攻	14
大学 家政学部 食物栄養学科 管理栄養士専攻	13
大学 家政学部 建築・デザイン学科	20
大学 家政学部 児童学科	28
大学 文芸学部 文芸学科	73
大学 国際学部 国際学科	41
大学 看護学部 看護学科	12
短期大学 生活科学科	12
短期大学 文科	12
合計	240

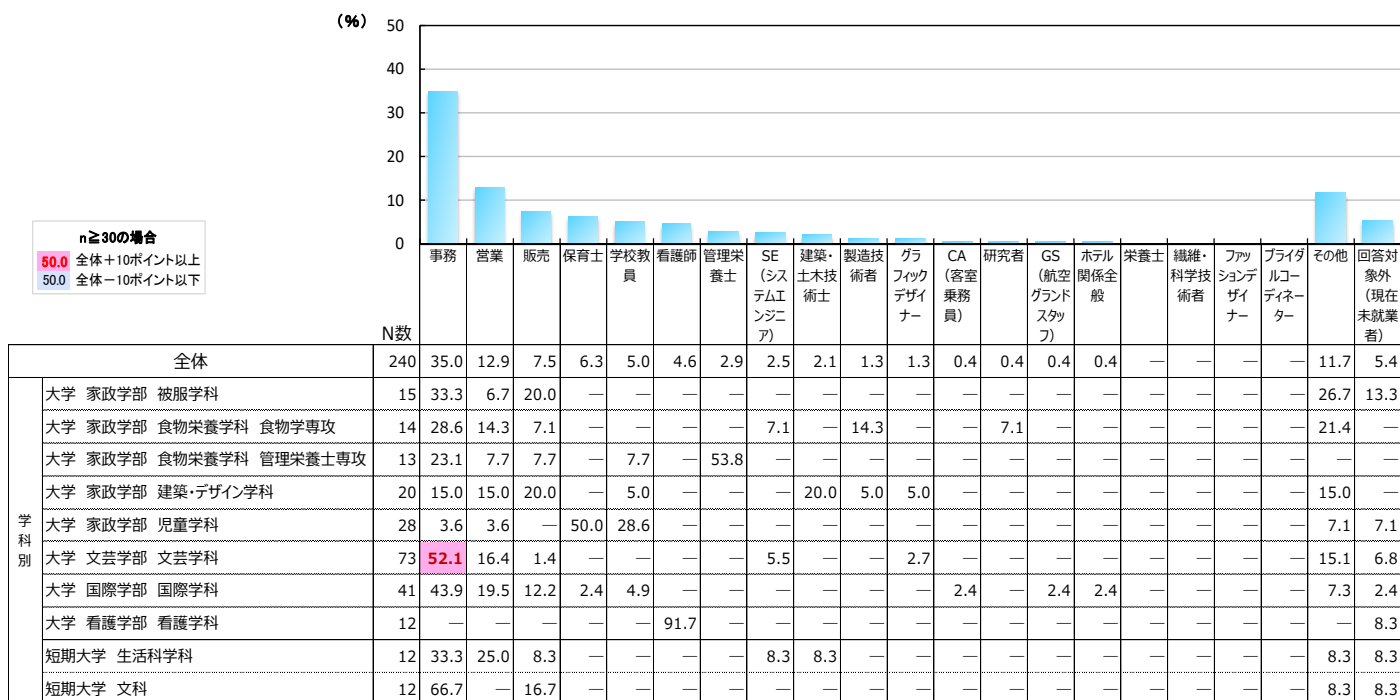
Q.現在のあなたの状況として、当てはまるものをお知らせください。



Q.現在のあなたの就職先の業種として当てはまるものをお知らせください。

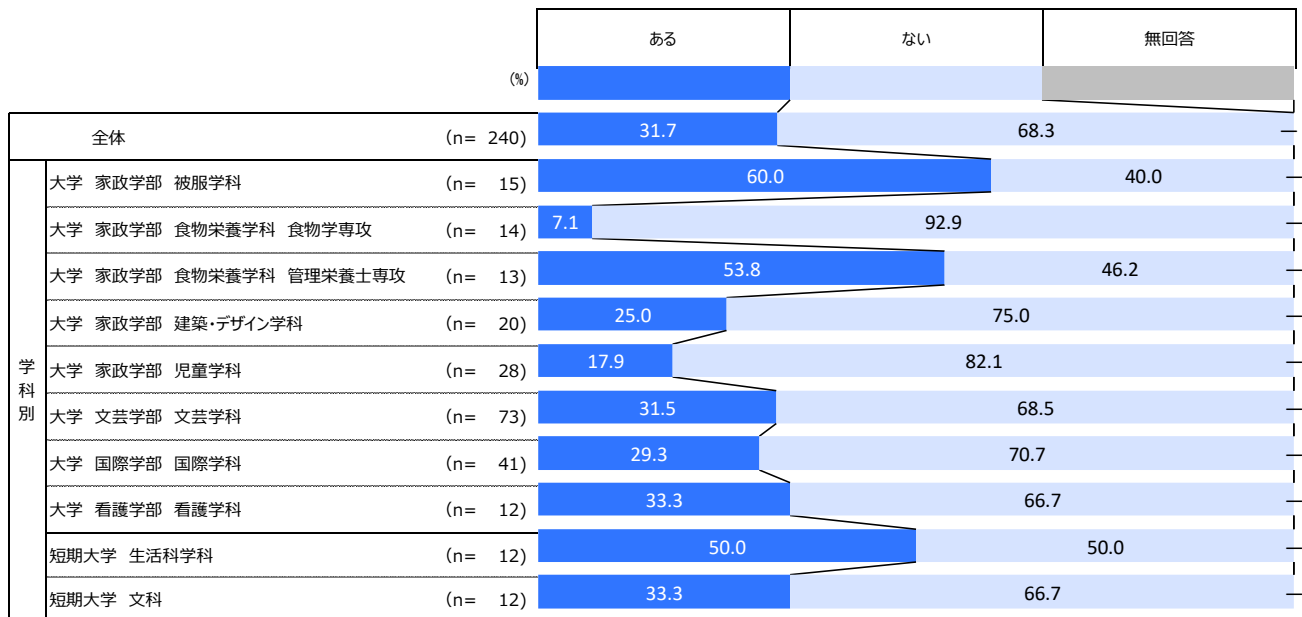


Q.現在のあなたの就職先の職種として当てはまるものをお知らせください。

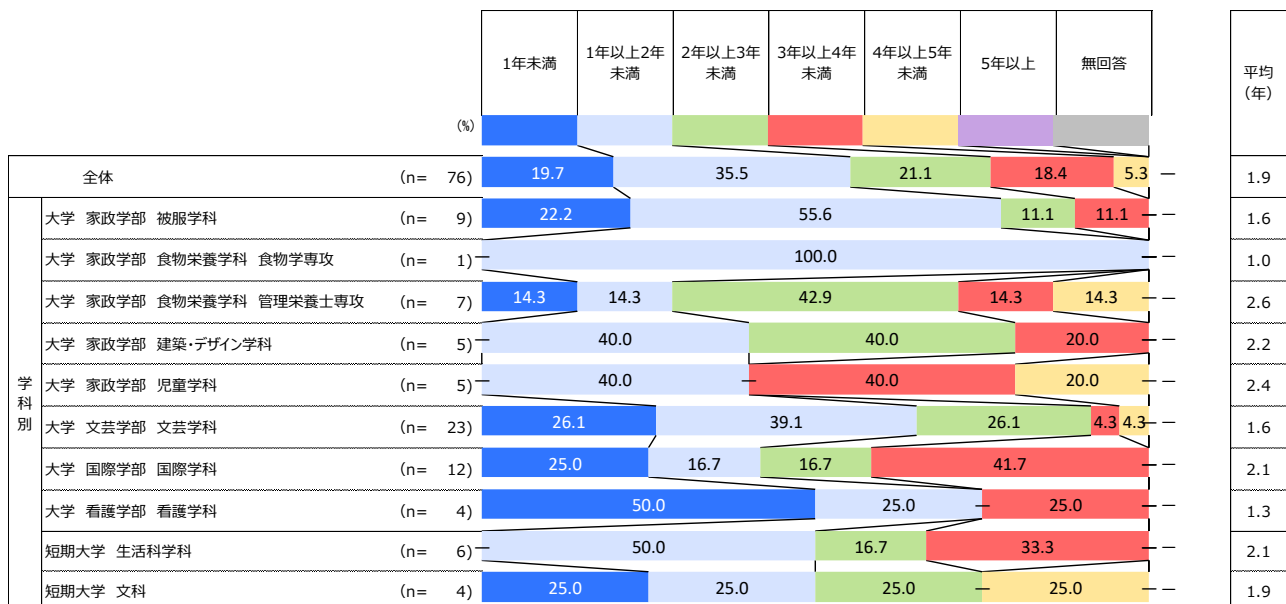


Q.あなたはこれまでに転職・退職をしたことはありますか。また最初の就職先から転職・退職したのは勤続何年目でしたか。

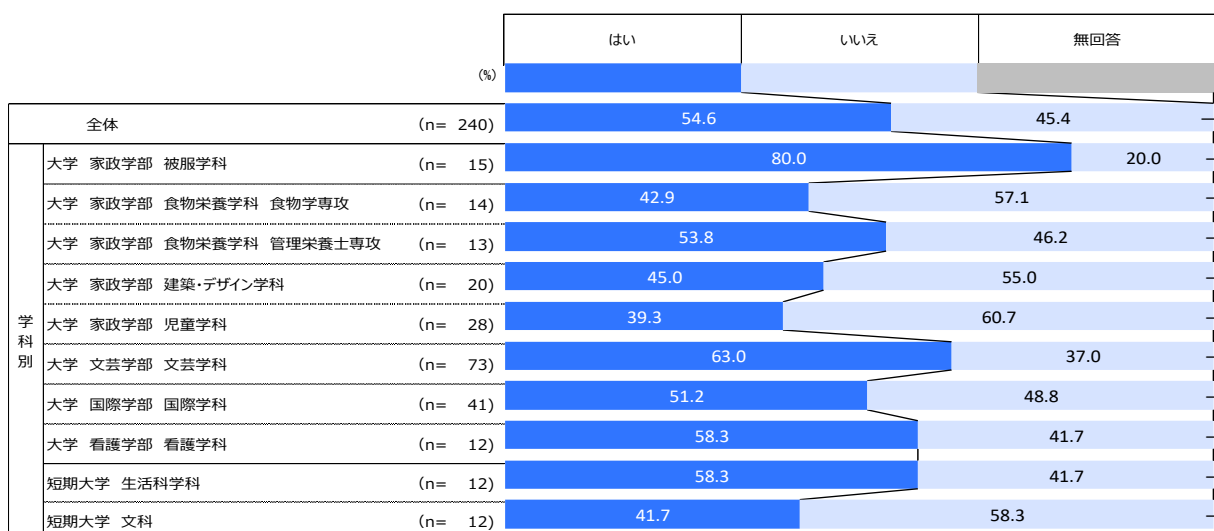
転職・退職 有無



転職・退職時期の勤続年数（退職経験者／複数回答）



Q.今後、転職や再就職をしたいと考えていますか。



## 社会人基礎力をはじめとした各能力

職場(社会)生活で必要とされる能力および学生時代に身につけた能力として、必要とされかつ身についたという回答が最も多かったのは、傾聴力(必要度：3.70点、修得度：3.21点)であり、次いで規律性(必要度：3.64点、修得度：3.26点)という結果であった。

Q.あなたが学生時代に身につけた能力とあなたが職場(社会)生活で必要とされている能力について該当する箇所にチェックを入れてください。

### 【配点】

#### ■必要度：職場(社会)で必要とされている能力

とても必要：4点、ある程度必要：3点、あまり必要ではない：2点、全く必要ではない：1点  
として加重平均値を算出。(無回答は除く)

#### ■修得度：学生時代に身につけた能力

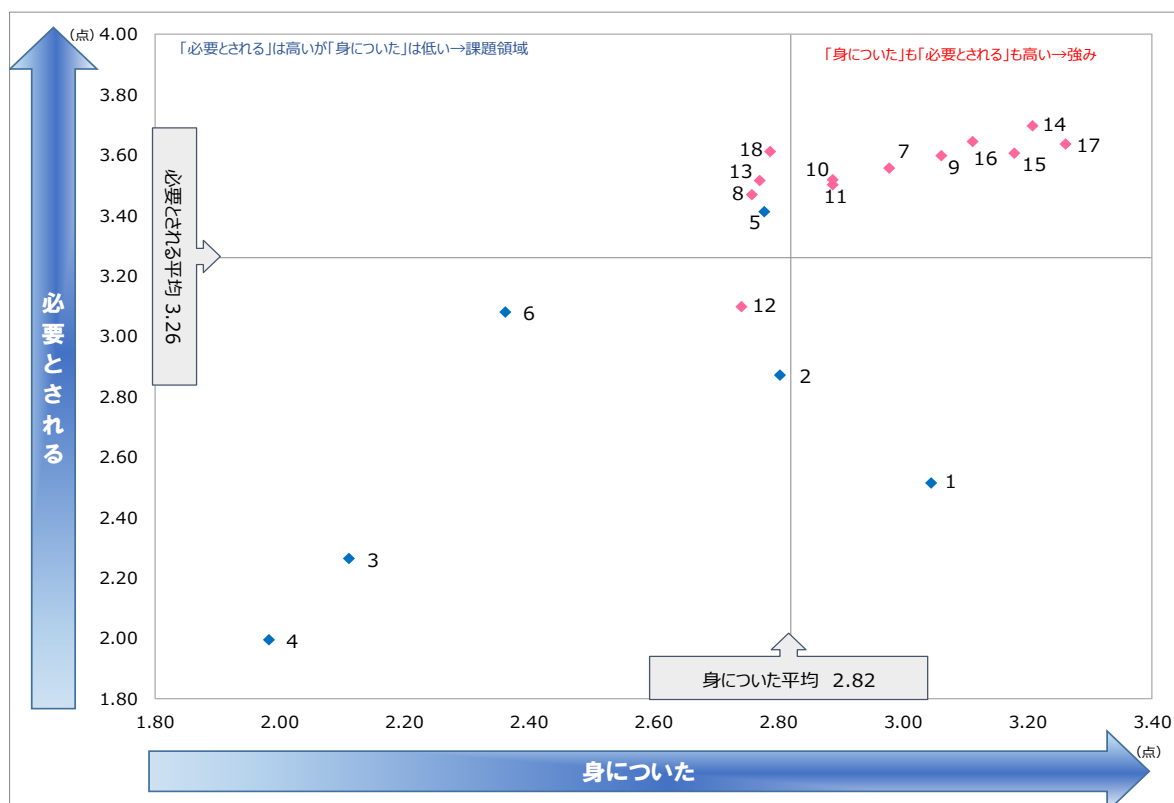
とても身についた：4点、ある程度身についた：3点、あまり身につけていない：2点、全く身につけていない：1点  
として加重平均値を算出。(無回答は除く)

### 【各基礎力の凡例と項目名】

◆	1.大学で専攻した専門的な知識
	2.専門以外の幅広い知識や教養
	3.外国語運用能力(英語)
	4.外国語運用能力(英語以外)
	5.PCの活用スキル
	6.データサイエンス(データの収集・分析・解釈に関する知識やスキル)

◆ 社会人基礎力	7.主体性(物事に進んで取り組む力)
	8.働きかけ力(他人に働きかけ巻き込む力)
	9.実行力(目的を設定し確実に実行する力)
	10.課題発見力(現状を分析し目的や課題を明らかにする力)
	11.計画力(課題の解決に向けたプロセスを明らかにし準備する力)
	12.創造力(新しい価値を生み出す力)
	13.発信力(自分の意見をわかりやすく伝える力)
	14.傾聴力(相手の意見を丁寧に聞く力)
	15.柔軟性(意見の違いや立場の違いを理解する力)
	16.状況把握力(自分と周囲の人々や物事との関係性を理解する能力)
	17.規律性(社会のルールや人との約束を守る力)
	18.ストレスコントロール力(ストレスの発生源に対応する力)

### 【ポートフォリオ】



## 学生時代の取り組み

学生時代に取り組んだ学修、学生生活として、力を入れかつ満足しているという回答が最も多かったのは、友人との交流（取り組み度：3.28点、満足度：3.33点）であり、次いで専門教育科目の卒業論文・卒業演習・卒業制作（取り組み度：3.33点、満足度：3.14点）という結果であった。

Q.あなたが学生時代に取り組んだ学修、学生生活の取り組んだ度合いと満足度合いを教えてください。

※取り組んだ科目・項目のみご回答ください。未履修の科目や取り組んでいない項目は、未回答のまま構いません。

### 【配点】

#### ■取り組み度：学生時代に取り組んだ

とても力を入れた：4点、ある程度力を入れた：3点、あまり力を入れていない：2点、全く力を入れていない：1点  
取り組んでいない：0点 として加重平均値を算出。(無回答は除く)

#### ■満足度：取り組んだ学生の満足度

とても満足している：4点、ある程度満足している：3点、あまり満足していない：2点、全く満足していない：1点  
として加重平均値を算出。(取り組み度で「取り組んでいない」、無回答は除く)

### 【各基礎力の凡例と項目名】

全学 共通 教育	◆	1.全学共通教育:基礎ゼミナール 2.全学共通教育:表現技法科目 3.全学共通教育:外国語科目(英語) 4.全学共通教育:外国語科目(英語以外) 5.全学共通教育:情報関連科目 6.全学共通教育:保健体育科目 7.全学共通教育:その他教養教育科目	授業 方法	◆	14.授業方法:講義 15.授業方法:基礎のアクティブラーニング(リアクションペーパー、小テスト、クイズ、宿題) 16.授業方法:応用のアクティブラーニング(グループワーク、ロールプレイング、ディスカッション、プレゼンテーション) 17.授業方法:高次のアクティブラーニング(フィールドワーク、ディベート、PBL)		
	専門 教育 科目	◆		8.専門教育科目:講義科目(必修・選択必修) 9.専門教育科目:講義科目(選択) 10.専門教育科目:実験・実習・実技科目 11.専門教育科目:演習科目 12.専門教育科目:ゼミナール 13.専門教育科目:卒業論文・卒業演習・卒業制作	学生 生活	◆	18.学生生活:資格取得(学部で取得できる国家資格は除く) 19.学生生活:インターンシップ 20.学生生活:就職活動 21.学生生活:海外留学 22.学生生活:クラブ・サークル活動 23.学生生活:アルバイト 24.学生生活:友人との交流 25.学生生活:教員との関わり 26.学生生活:助手との関わり

### 【ポートフォリオ】

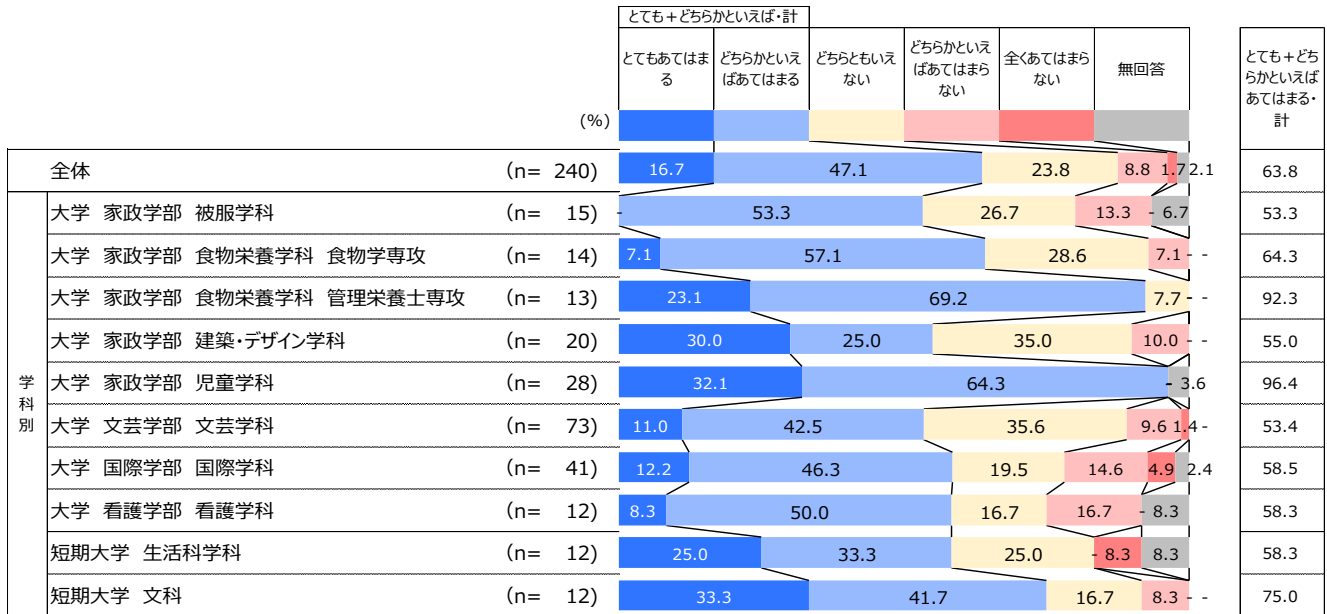


学修や学生生活の支援

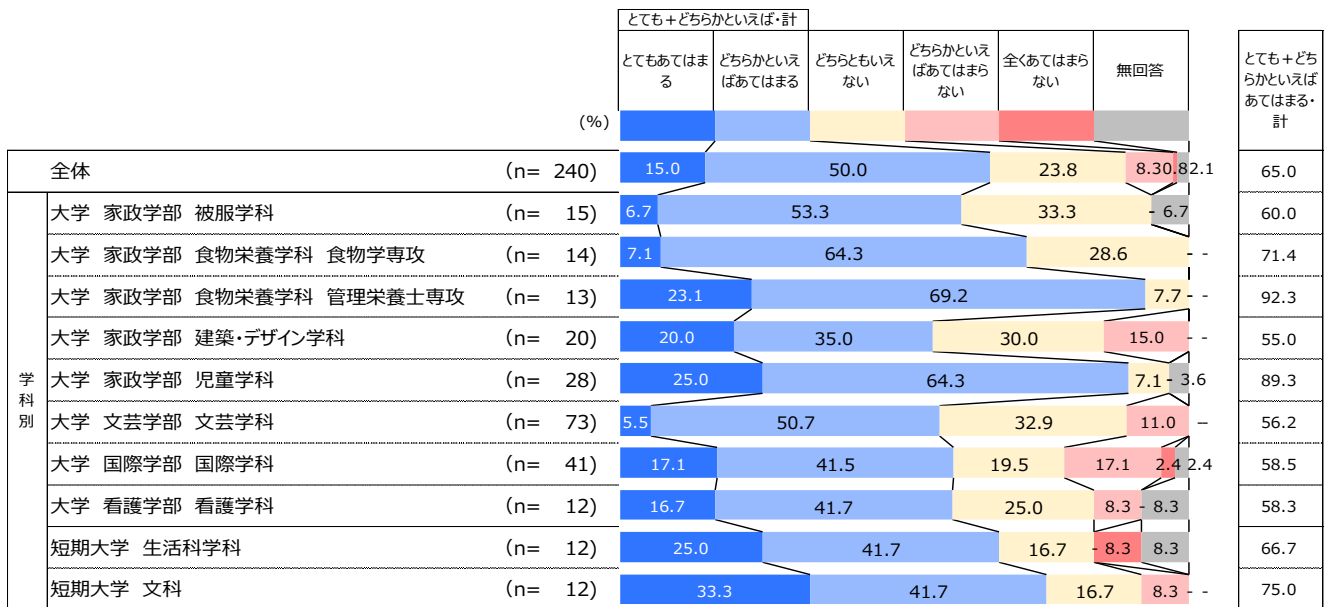
学修や学生生活が適切に支援されていたかとして、あてはまる（とてもあてはまる+どちらかといえばあてはまる）という回答が最も多かったのは、適切な成績評価がなされていた（79.2%）という結果であった。

Q.本学が実施していた以下に示す工夫を通して、あなたの学修や学生生活は適切に支援されていましたか。

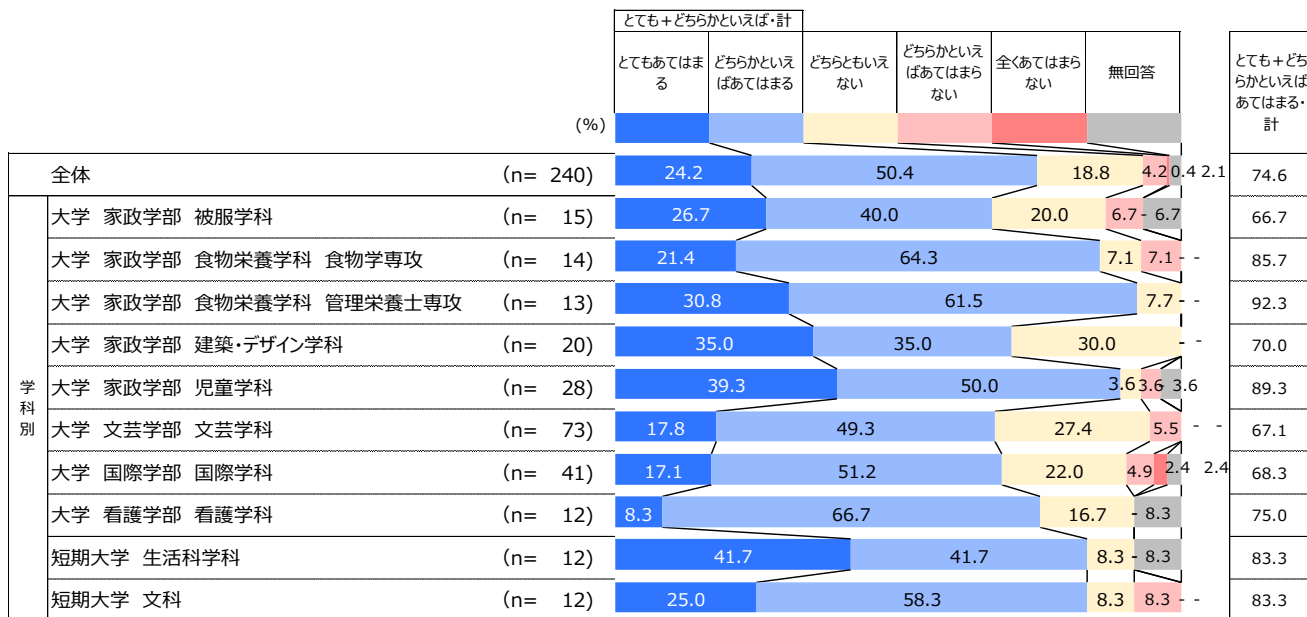
・4年間もしくは2年間の学修を通してどのように成長し、どのような能力が身につくのか明確に示されていた



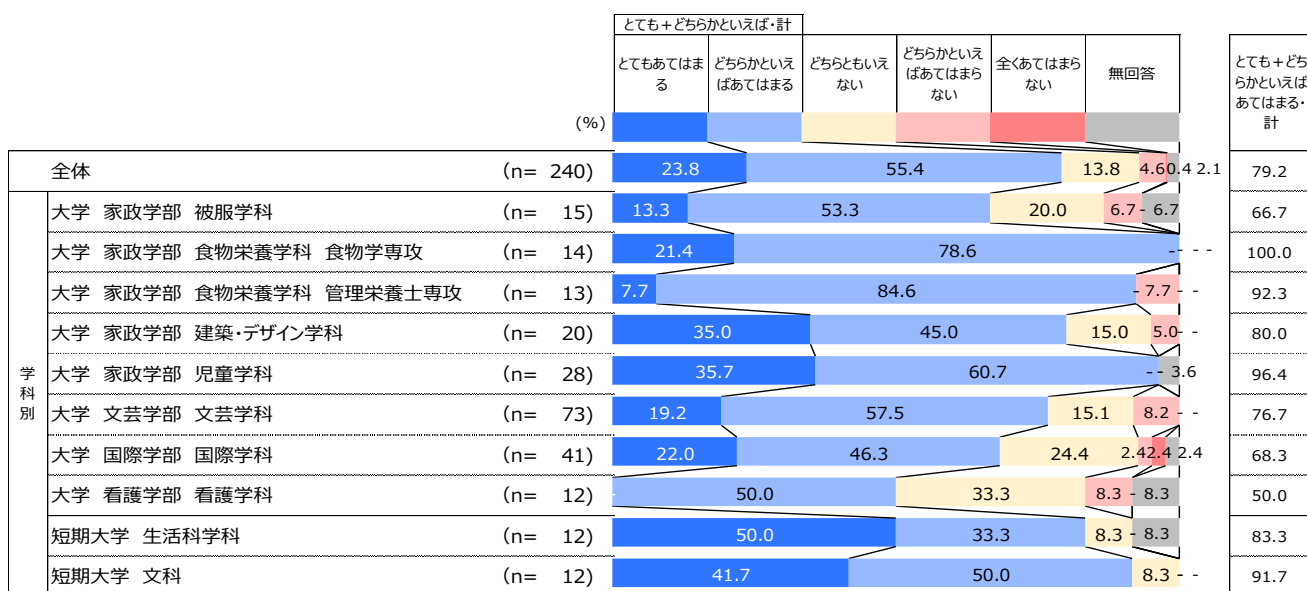
・それぞれの授業科目において身につく能力が明確に示されていた



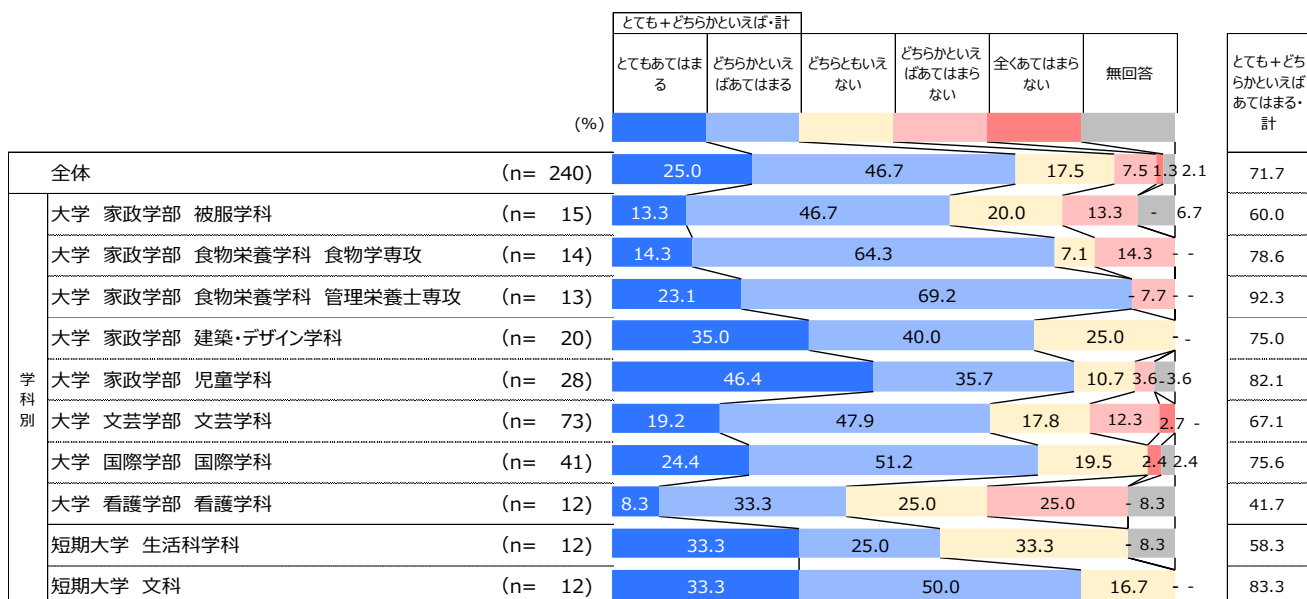
・カリキュラムの体系性や履修順序が明確に示されていた



・適切な成績評価がなされていた



・履修登録に関して適切な説明がなされていた

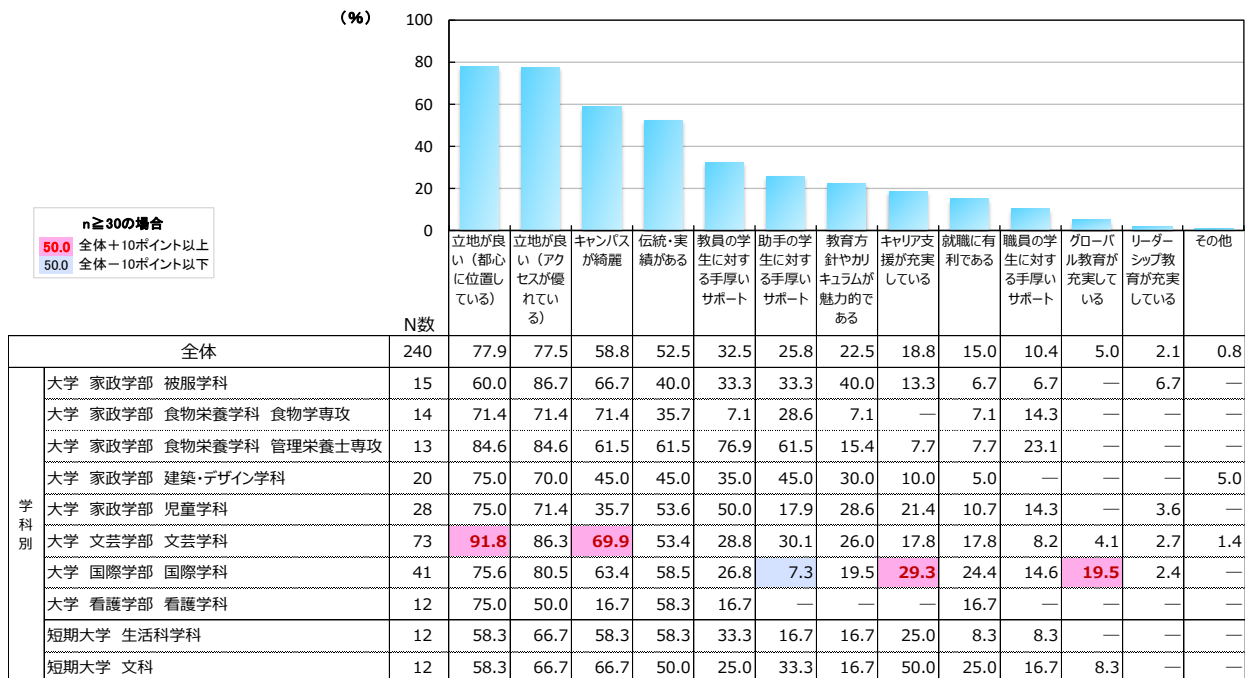




## 本学に対するイメージ

本学に対するイメージは、“立地が良い”という回答が多く、立地が良い（都心に位置している）が77.9%、立地が良い（アクセスが優れている）が77.5%、次いでキャンパスが綺麗が58.8%であった。

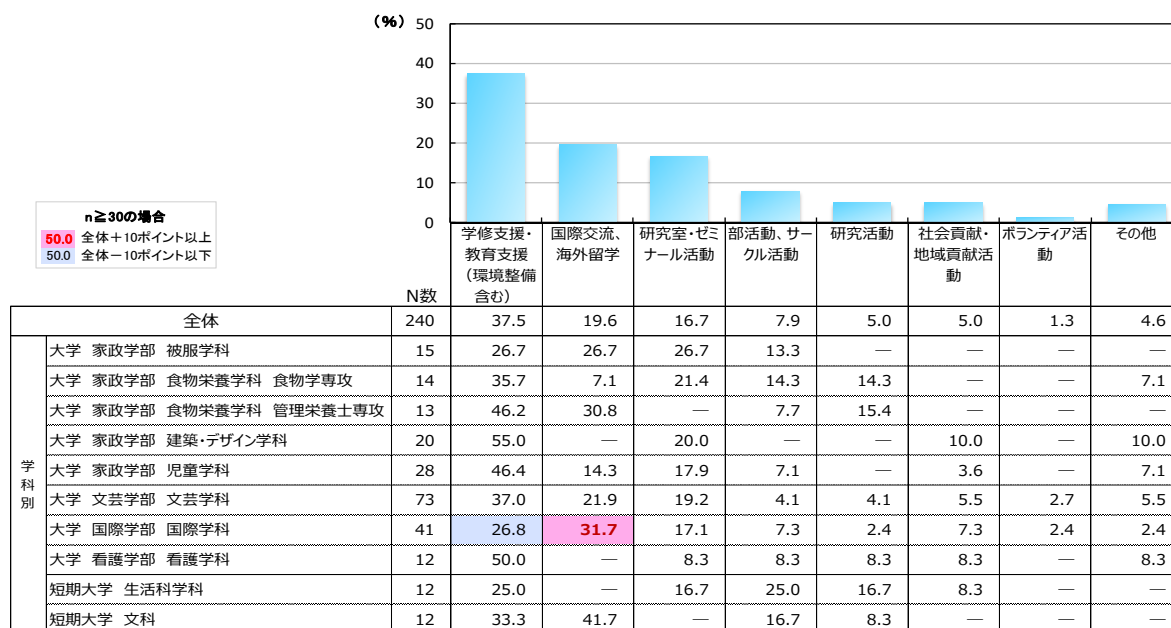
Q.本学に対してどのようなイメージをお持ちでしょうか。（複数回答可）



## 今後の本学の充実策

本学が今後どのような分野や支援を充実させることが望ましいか確認したところ、学修支援・教育支援（環境整備含む）が37.5%と最も多かった。次いで、国際交流、海外留学が19.6%であった。

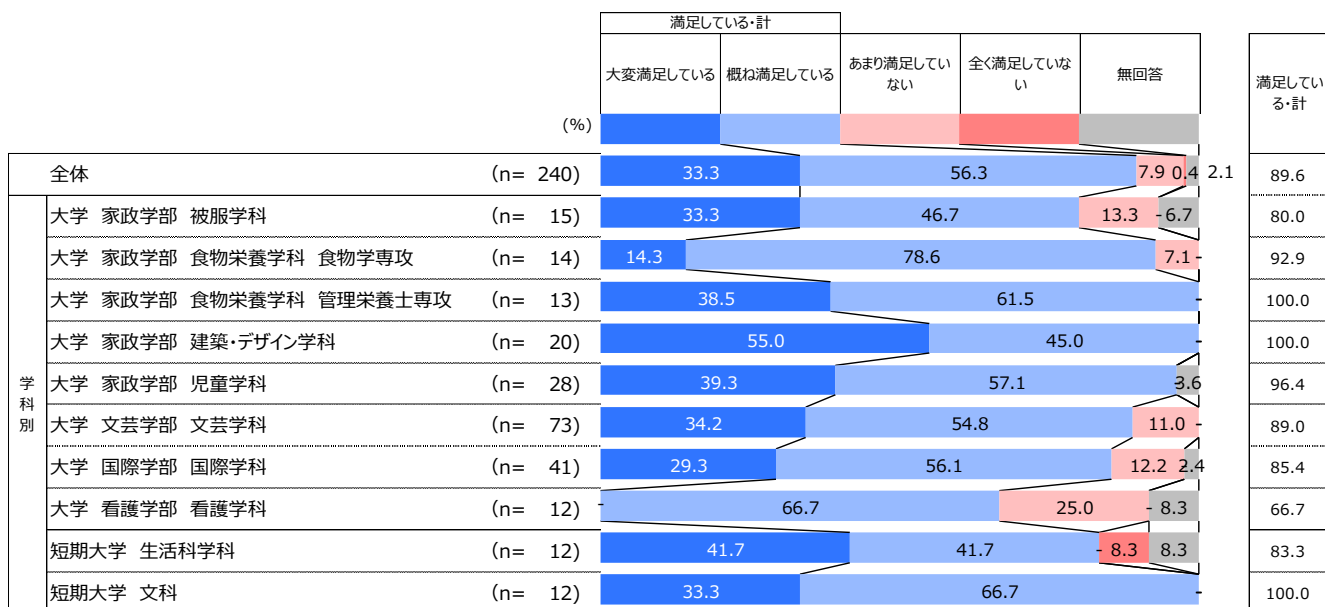
Q.本学は、今後どのような分野、又は支援を充実させることが望ましいと思われますか。（複数回答可）



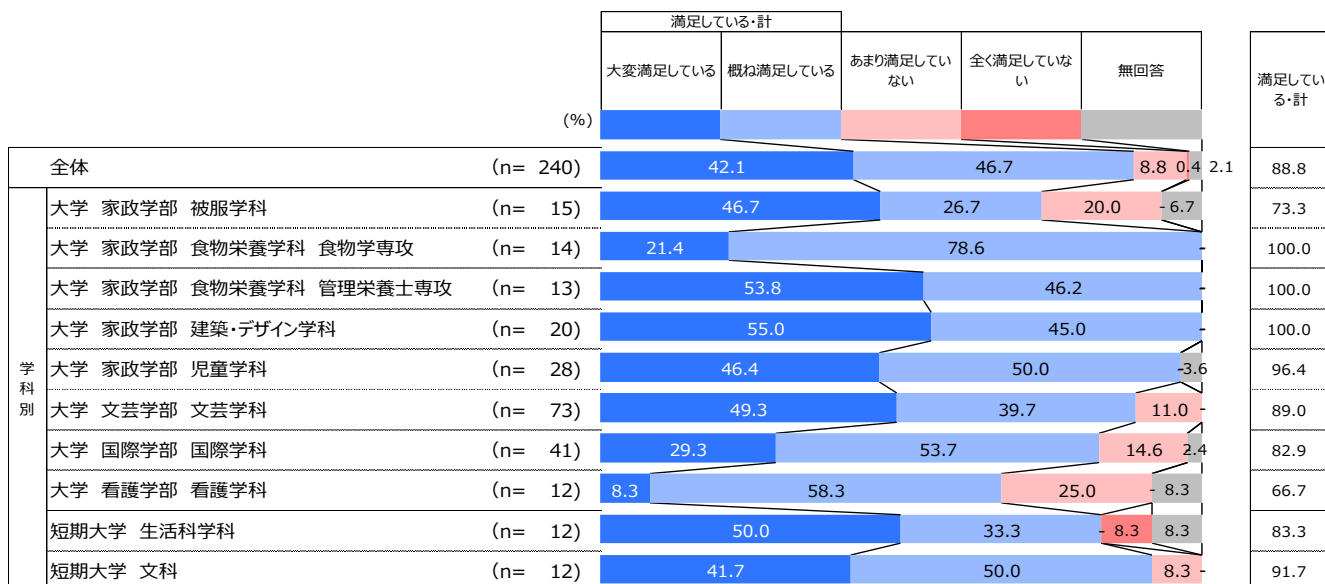
## 本学の総合満足度

本学の各種満足度を確認したところ、満足している（大変満足している＋概ね満足している）という回答が、本学を卒業して満足しているかは 89.6%、卒業した学部・学科に満足しているかは 88.8%という結果であった。本学への進学を周囲の人に勧めたいかどうかは、勧めたい（ぜひ勧めたい＋進めたい）という回答が、77.5%という結果であった。

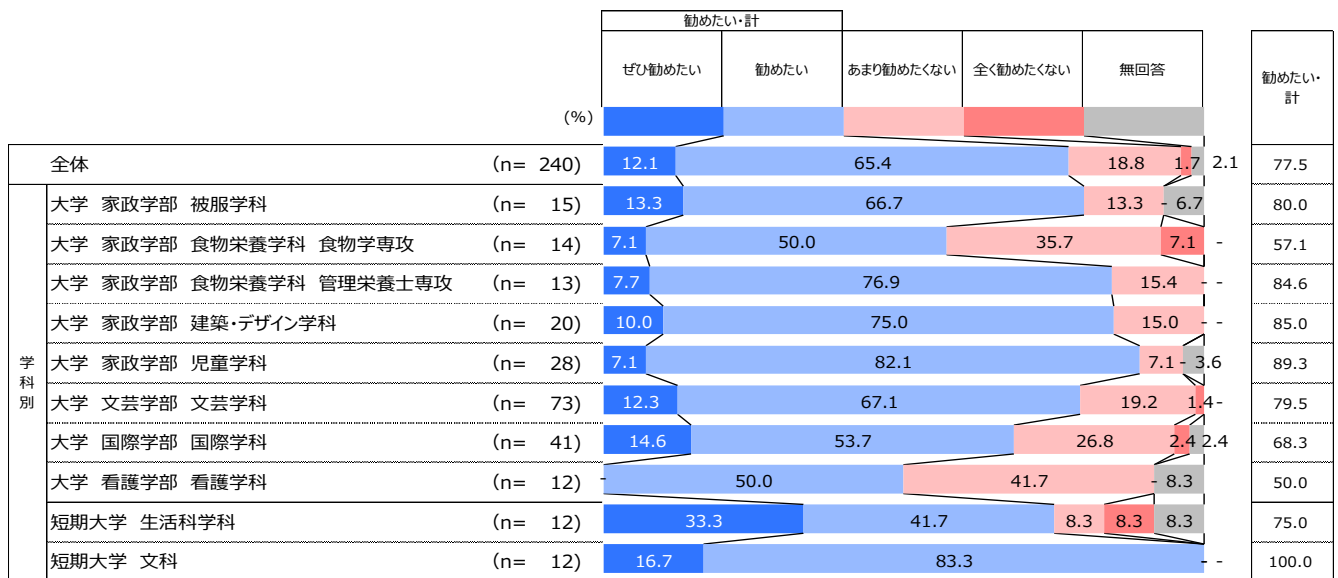
Q.あなたは本学を卒業して満足していますか。



Q.あなたは卒業した学部・学科に満足していますか。



Q.あなたのご息女や周囲の方が大学進学を目指す際、本学への進学を勧めますか。



以上